

鉢植えで楽しむ柑橘類

人気の柑橘類を鉢植えで手軽に楽しんでみませんか？
鉢植えのメリットは、日当たりや寒さなどの環境が悪くなった時に移動できる、ベランダなど狭い場所でも育てられることです。冬や夜間は室内に取り込むなども可能で、品種選びに幅が出来ます。



レモン
ピンクレモネード

斑入りの葉とピンクの果肉が人気

最初は育てる種類を選びます。接ぎ木1年生の苗が種類も多く入手しやすいです。

ミカン類	比較的小さな樹形になるものを選びましょう。耐暑性や耐寒性に優れた品種が多く出ています。水はけの良い土であれば土質を選ばず栽培できます。西日や強風はできるだけ避けましょう。
ユズ	比較的寒さに強いので、育てやすい品種です。日当たりを好みます。
レモン	寒さには少し弱いので、冬は置き場所を変えたり風よけなど対策をしましょう。日光を好みますが、夏の水切れには要注意。
ライム	日当たりを好みます。寒さに弱いので、寒さ対策をしましょう。
キンカン	比較的寒さや病害虫に強く、育てやすい種類です。日当たりを好みます。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
置き場	霜・強風が当たらない場所		日当たりの良い戸外									
水やり(目安)	7日に1回		3日に1回		2日に1回		毎日(雨を考慮する)			2～3日に1回		5日に1回
肥料			緩効性肥料				緩効性肥料		即効性肥料		即効性肥料	
主な作業	防寒対策		植付け・植替え 剪定				摘果				防寒対策	



フィンガーライム
プチプチとした果肉とスパイシーな香り
古い枝に花がつくので剪定に注意

1. 鉢選びと植え付け

8号鉢くらいからスタートします。
水はけをよくするため鉢底石をいれ、市販の果樹用培養土を利用すると安心です。または、赤玉土7：腐葉土3で配合します。全体に日が当たるよう枝を広げて支柱を立てます。

2. 水やり

鉢の表面が乾いたら、底から流れ出るくらいたっぷりと与えます。夏場の水切れに注意。収穫直前は、乾かし気味にすると甘さが増します。冬はやりすぎないようにしましょう。

3. 肥料

2～3月、6月に緩効性肥料、9月、11月に即効性肥料を与えます。柑橘用の肥料でもよいでしょう。

4. 剪定

3月頃に行います。木の広がりを抑え、込み合った枝・徒長した枝・下向きの枝・長い枝を切ります。春・初夏に収穫する種類は、収穫後に行います。

5. 摘果

1果に対する葉数を目安にして、小さい果実、傷のある果実、上向きの果実を間引きします。

種類・品種	必要な葉の枚数
キンカン	8枚
ミカン・レモン・ライム	25枚
ユズ	80枚

6. 病害虫

葉の食害やフンなどを観察して、蛾の幼虫など、見つけたら捕殺します。またカビによる病気を防ぐため、風通しをよくしましょう。最近は食物由来の殺菌殺虫剤もいろいろありますので、早めに対策をしましょう。

7. 植え替え

2年に1回程度、3月頃にできれば一回り大きな鉢に植え替えます。
収穫までは3～5年ほどかかりますが、お気に入りの1鉢をぜひ育ててみてください。



樹木のふしぎ／カキノキ
みどりの探訪／桃井原っぱ公園
みどりの窓／新しい公園、落ち葉感謝祭ほか
緑の歳時記／エノキグサ(アミガサノウ)
園芸ワンポイント／鉢植えで楽しむ柑橘類



柿の実

樹木のふしぎ

カキノキ (カキノキ科カキノキ属)

カキノキはよく知られたなじみ深い樹木です。有名な俳句もありますね。

☆どんな木でしょうか

東アジア原産の落葉高木。日本には奈良時代の頃、中国より渡来したといわれています。古くから本州、四国、九州と広く栽培され、野生化したものも含め、各地にいろいろな品種が存在しています。

☆どんな風利用されてきたのでしょうか

まず果実柿は…

柿は秋の果物の代表格。ビタミンやミネラルがとて豊富です。生食のほか、いろいろな食品に加工されてきました。渋柿は干し柿にしたり、焼酎に漬けてたりして渋を抜き、甘くおいしく食べられるよう工夫されています。

葉は…

柿の葉茶に。また殺菌力があるため食品をくるむという使い方もあります(柿の葉寿司など)。

材は…

堅く緻密なので家具や内装材に。中に黒い条が出るものは、ワロガキといわれ珍重されています。

☆カキシブってなに？

未熟でシブの強い実の汁を発酵熟成した液です。特にマメガキと言う種類は、カキシブを作るためによく栽培されたそうです。防腐、防虫、防水効果に優れ、古くから建材や提灯、傘、漁網など幅広く人々の生活に役立ってきました。また消臭の働きもあり現在では石けんなどが作られています。

このようにカキノキはとても有用で、区内でも庭木としてよく植えられました。近年は少なくなってきましたね。柿がたわわに実る秋の風情を探しに少し足をのびてみましょうか。

編集後記

「みどりとひと」はみどりのボランティアと協働で編集しています。

大きな青い空、広い原っぱ、ロケット発祥の物語を思い起こし、緩やかな時間を過ごした(石)香りで気付いた金木犀の開花を視覚で知った今年の開花でした。(小)
原っぱ公園は広々としていて、管理も行き届き、お子さんからお年寄りまで様々な人たちに楽しまれている素晴らしい公園です。ぜひお出かけになってください。(原)
10月も下旬に入って我が家のキンモクセイがようやく咲いてきました。例年より2週間以上の遅れです。本当に自然があればこれ変わってきていますね。(松)
今年はキンモクセイの花が咲くのが遅れたようです。キンモクセイが咲くと、キノコが出始めるとよく言われますが、キノコ採りは怖い怖い！(山)



被爆二世のアオギリ
2018年、平和都市宣言30年に広島から被爆樹木の苗木を譲り受け植樹



プロペラのようなモミジの種、熟すとその名の形になるコブシの実



東側には、水を循環させている浅いせせらぎが流れ、広い芝生を園路が囲み、散歩や、ジョギング、ボール遊び、犬の散歩、毎朝のラジオ体操の会など、多くの人達が、様々な、自由に楽しんでいます。

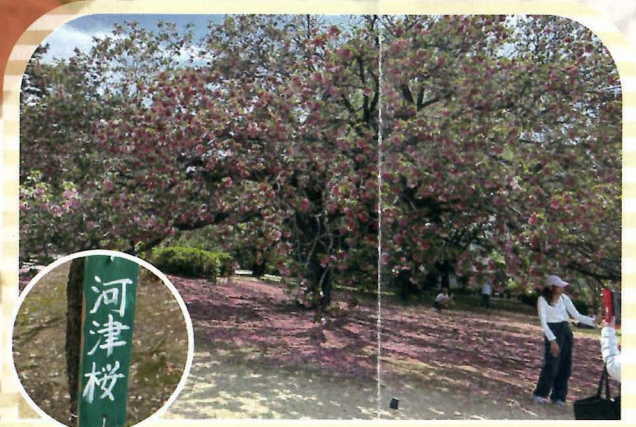
1月には、凧揚げ大会が行われ、電線が無い空に色んな凧が上がり、壮観です。
毎年11月の土日にすぎなみフェスタが2日間催され、沢山のテントに、様々なお店が並び、多くの人々が集まり賑わいます。その他に、警察や消防、自衛隊などが連携して行う総合震災訓練などもあります。

素晴らしい桃井原っぱ公園、ますます沢山の方々に、楽しんで頂けることでしょう。

みどり探訪

桃井原っぱ公園

桃井原っぱ公園は、国産第1号の飛行機用エンジンを製造した旧中島飛行機、後身の会社が日本のロケット第1号を開発し、さまざまな経緯を経て日産自動車工場となった跡地に、2011年4月1日、開園されました。広さ約4万平方メートル、東京ドームの約0.87コ分。広々とした芝生に、ヘリポートや備蓄倉庫がある、防災公園です。



春には、西北の四季の広場に、サクラ（山桜、陽光、里桜）、コブシ、ハナモモ、ハナズオウ、ロウバイ、何種類ものウメ、ユキヤナギなどが一斉に咲き誇り、それは見事です。



マテバシイ、クスノキ、シラカシ、スダジイ、トウカエデ、アオギリなどの大木が公園を囲んでおり、各々樹名板が掛けてあり、わかりやすいです。



「樹名板は私たち管理棟職員が、廃材を利用して作っています」と山下さん



アクセス
杉並区桃井3丁目8番1号
荻窪駅北口バス乗り場
関東バス0番から「荻窪警察署前」または「日産自動車前」下車
西武バス6番、7番(荻14、15)から「総合荻窪病院前」下車

みどりの窓

今年も開催します！

落ち葉感謝祭 2025

みんなで掃こう！～目指せ1万人の落ち葉掃き～



令和7年12月13日(土)
午前9時～午後3時

★落ち葉感謝月間

11月15日～12月14日

詳しくはこちら

落ち葉掃きイベント、お楽しみイベントもあります。様々な恩恵を与えてくれる落ち葉に感謝し、「みどりのリサイクル」を考えてみませんか？

感謝を込めて 貴重木※(愛称:けやこ) のお別れ

※保護樹木の中でもまちの美観の維持に貢献する巨木など

貴重木として、地域を長年見守り続けてきた井草二丁目の2本の大けやこ。過去に絵本にもなり、みどりの新聞にも2回(78号、150号)登場しました。この数年、1本の調子が悪くなり、様々な手を施しましたが、残念ながら枯れてしまいました。

所有者の方のお話
「涼しい環境が保たれ、守られているという安心感がありました。元気な時はいつもそこにあり、さほど意識はしていませんでしたが、今存在の大きさを改めて感じています。」

すぎはち公園

—0～100歳まで、多世代が集い、地域の核となる公園—



住所：高円寺南二丁目40番8号
面積：4672.09㎡

新しい公園の紹介

旧杉並第八小学校の跡地に「すぎはち公園」が開園しました。公園の整備にあたっては、ワークショップを行い、地域住民の方の意見を取り入れた公園となっています。

主な施設として、体育館を改修して整備した屋内球戯場や多目的に利用できる広場、水の遊び場、複合遊具、健康器具などがあります。また、公園のシンボルツリーとして小学校の校庭にあったイチョウを2本残しています。

緑の歳時記

Kさんのちょっと好奇心 「絶妙な別名」

エノキグサ =アミガサソウ

日本各地の道端や田畑に生えるトウダイグサ科の一年草です。
高さは30cmほどで葉は柄があり互生し、卵状長楕円形で縁に鋸歯があります。夏から秋にかけて葉腋から花序を出し、桃色がかつた雄花が蜜集して穂状の花をつけます。
その下に総苞に包まれた雌花がつきます。
エノキに似た葉をつけるため、和名由来のエノキグサになりましたが、総苞の形を編笠に見立て、編笠草というなんともすてきな別名になりました。
佐渡おけさ、阿波踊り、風の盆などの笠をかぶった踊り子を彷彿とさせます。
皆さんはどんな踊り子を思い描きますか。



開いた総苞
編笠状の総苞